



# 環境活動報告書

(平成 23 年 10 月)



株式会社 渡商会  
WATARI Co.,Ltd

# 目 次

1. 概要	1
(1) 会社概要	
(2) 関連会社	
(3) 報告範囲	
(4) 対象期間	
2. 環境方針	2
3. 環境マネジメント体制	3
4. 活動内容	4
(1) 目的・目標	
(2) 活動結果	
5. 投資	11
(1) 投資	
(2) 効果	

## 1. 概要

### (1) 会社概要

会社名：株式会社 渡商会  
本社所在地：神奈川県横浜市神奈川区子安通 2-234  
設立：昭和 22 年 11 月  
社長：河西哲男  
資本金：2,000 万円  
従業員数：158 人(平成 23 年 4 月 30 日現在)  
事業内容：各種高圧ガスの販売、高圧ガス関連設備の設計施工管理  
医療関連設備機器の販売、保守管理

営業所 栃木営業所 栃木県河内郡上三川町大字石田字北浦 1240  
上武営業所 群馬県太田市新田上江田町 450-1  
多摩営業所 東京都八王子市石川町 2552  
厚木営業所 神奈川県厚木市長谷 260-31  
三重営業所 三重県津市雲出伊倉津町 1268-3  
津事業所 三重県津市雲出鋼管町 1  
名古屋営業所 愛知県名古屋市緑区大高町字寅新田 1-1  
福岡営業所 福岡県京都郡苅田町新浜町 1-32  
苅田事業所 福岡県京都郡苅田町新浜町 1-3

売上高：

平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
13,711	12,364	10,028	10,971

単位：百万円

### (2) 関連会社

会社名：第一マルワ石油株式会社  
本社所在地：神奈川県横浜市神奈川区子安通 2-234  
設立：昭和 49 年 7 月  
社長：渡辺文雄  
資本金：1,000 万円  
従業員数：6 人(平成 23 年 4 月 30 日現在)  
事業内容：石油製品の販売  
営業所 京葉営業所 千葉県浦安市北栄 1-11-1 ダイビル 303

### (3) ISO14001 活動の取組み

ISO14001 認証取得 平成 13 年 7 月 19 日  
認証範囲(サイト) 株式会社 渡商会本社  
第一マルワ石油株式会社  
特定される活動 高圧ガス及び関連機器の販売、高圧ガス関連設備の設計  
施工管理  
登録番号 01ER・143  
審査登録機関 高圧ガス保安協会 ISO 審査センター

### (4) 報告範囲

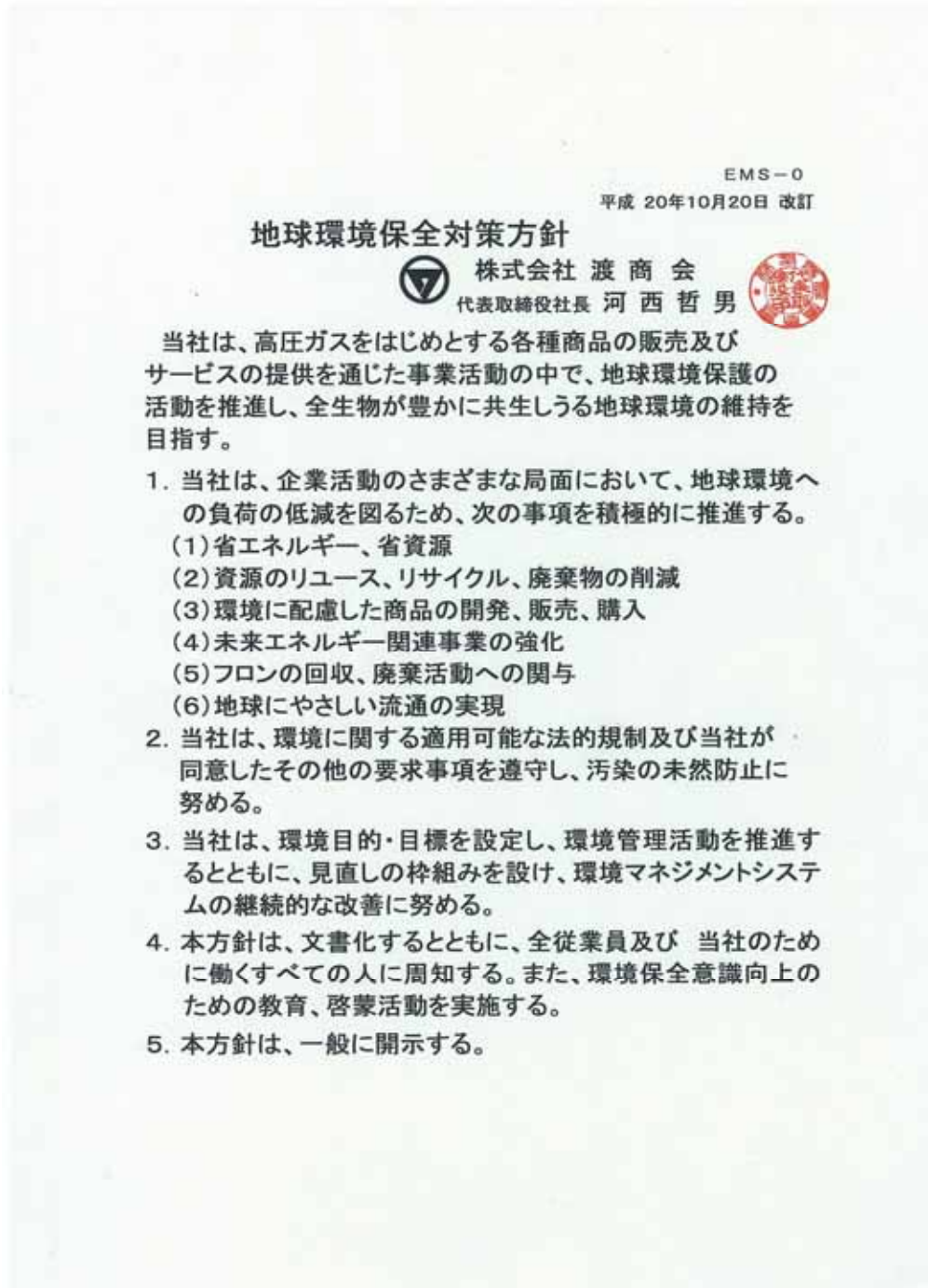
この報告書は、株式会社渡商会本社(第一マルワ石油株式会社本包含む)の平成 19 年度から平成 22 年度までの環境保全活動に関して記載しています。

### (5) 対象期間

平成 19 年 5 月 1 日から平成 23 年 4 月 30 日まで

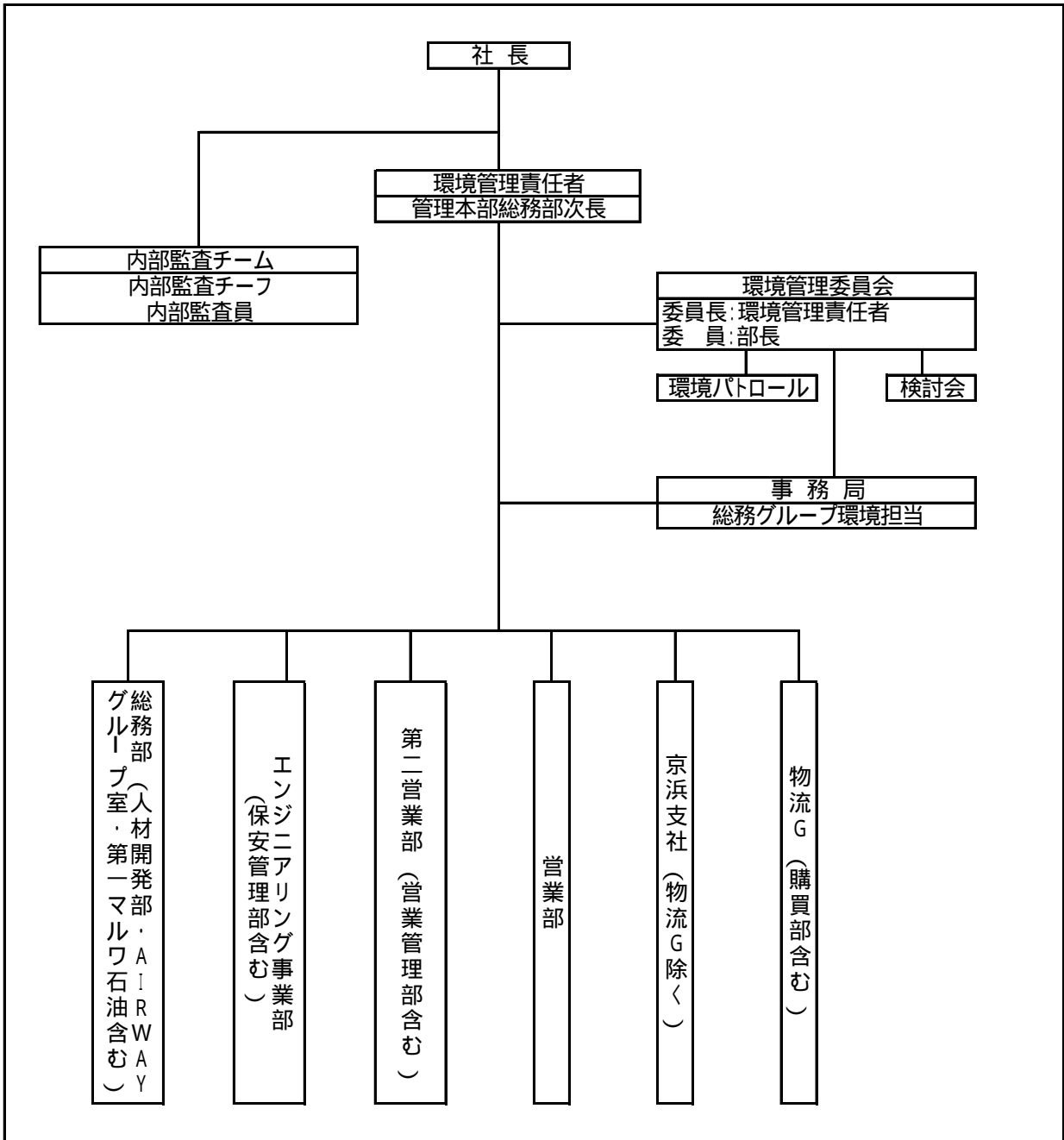
## 2. 環境方針

当社では、1997年9月に「地球環境保全対策方針」を定め、環境活動の指針としてきました。平成16年4月15日に見直しが行われ、「未来エネルギー関連事業の強化」と特定フロンも含めた「フロン全般に関する回収、廃棄活動への関与」が定められました。さらに、平成16年12月の規格改訂に伴い平成17年3月18日に見直しが行われ法的要求事項の厳格化と周知の範囲の拡大に見合うものに定められました。そして平成20年10月20日の見直しで目的・目標につながる項目に「地球にやさしい流通の実現」を追加しました。



### 3. 環境マネジメント体制

当社では、下記に示す環境マネジメント体制を組織し、環境活動を促進しています。



#### 4. 活動内容

##### (1) 目的・目標

項目	目的	平成19年度 目標	平成20年度 目標	平成21年度 目標	平成22年度 目標
地球環境への 負荷の 低減	フロンの回収・ 廃棄活動の推進	フロン回収作業 の提案 提案 12回	フロン回収作業 の実施 実施 12回	フロン回収作業 の実施 実施 12回	フロン回収作業 の実施 実施 14回
	車両の排ガスの クリーン化	IC車へ買い替え 5台	IC車へ買い替え 5台	IC車へ買い替え 5台	チャレンジ25 キャンペーン参加
省エネ ルギ ー・省資 源の推 進	電気使用量の 削減( )	電気使用量を H11年度対比 22%削減	電気使用量を H11年度対比 22%削減	電気使用量を H11年度対比 22%削減	電気使用量を H11年度対比 22%削減
	自動車燃料使用 量の削減( )	自動車燃料使用 量を H13年度対比 14%削減	自動車燃料使用 量を H13年度対比 16%削減	自動車燃料使用 量を H13年度対比 18%削減	自動車燃料使用量を H13年度対比 20%削減
	コピー紙使用量 の削減	コピー紙使用量 を H12年度対比 30%削減	コピー紙使用量 を H12年度対比 35%削減	コピー紙使用量 を H12年度対比 40%削減	コピー紙使用量を H12年度対比 45%削減
廃棄物 の削減 及び資 源 リサイクル等 の推 進	廃棄物の削減	産業廃棄物排出 量 H13年度対比 70%削減	産業廃棄物排出 量 H13年度対比 80%削減	産業廃棄物排出 量 H13年度対比 80%削減	産業廃棄物排出量 H13年度対比 80%削減
		再使用の推進 再使用使用件数 136件	再使用の推進 再使用等件数 136件	再使用の推進 再使用等件数 136件	再使用の推進 再使用等件数 136件
環境 商品	環境商品の提案	H16年度販売実 績の30%アップ	H16年度販売実 績の40%アップ	H16年度販売実 績の50%アップ	H16年度販売実績の 60%アップ
環境 商品	グリーン購入の 推進( )	グリーン購入実 施 購入率 90%	グリーン購入実 施 購入率 95%	グリーン購入実 施 購入率 95%	グリーン購入実施 購入率 95%

( ) 部署により「空調設備の更新」「物流関係燃料使用量について現状把握」「事務用品以外のグリーン購入の実施」の目標が設定されています。

項目	目的	平成19年度 目標	平成20年度 目標	平成21年度 目標	平成22年度 目標
法的規制等の 遵守	M S D S の配布	M S D S の配布 100%	M S D S の配布 100%	M S D S の配布 100%	M S D S の配布 100%
地域社会との 協調、共生	会社周辺の従業員による一斉清掃	会社周辺の清掃 年 4 回	会社周辺の清掃 年 4 回	会社周辺の清掃 年 4 回	会社周辺の清掃 年 4 回
教育、啓蒙 活動	従業員環境教育	外部講習への 出席 9 人	外部講習への 出席 9 人	外部講習への 出席 9 人	外部講習への 出席 9 人
	環境パトロール の実施	環境パトロールの 実施 年 6 回	環境パトロールの 実施 年 6 回	環境パトロールの 実施 年 6 回	環境パトロールの 実施 年 6 回
	下請業者への環境 情報の提供	環境情報の提供 年 2 回	環境情報の提供 年 2 回	環境情報の提供 年 2 回	環境情報の提供 年 2 回

(2) 活動結果

地球環境への負荷の低減

目的		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
フロンの回収・廃棄活動の推進	目標	フロン回収作業の実施 実施12回	フロン回収作業の実施 実施12回	フロン回収作業の実施 実施12回	フロン回収作業の実施 実施12回
	結果	12回	7回	12回	14回
車両の排ガスのクリーン化	目標	エコ車へ買い替え 5台	エコ車へ買い替え 5台	エコ車へ買い替え 5台	チャレンジ25 キャンペーン
	結果	6台	3台	1台	参加

補足

- (a) 「フロン回収・廃棄活動の促進」については、より実行性を高めるため、平成15年度からは、目標を「回収作業の実施回数」とした。
- (b) フロン回収破壊法に定める回収等の実績

回収業者登録地：神奈川県、東京都、埼玉県、千葉県、静岡県、三重県

	CFC	HCFC	HFC	回収実施地域
平成20年度	2.85 kg	1258.57 kg	243.7 kg	神奈川県、東京都
平成21年度	30.05 kg	525.95 kg	71.9 kg	神奈川県、東京都
平成22年度	75.1 kg	1980 kg	370.5 kg	神奈川県、東京都

環境省公表による、平成22年度のフロン類回収実績  
約3,895トン

- (c) 車両は全てエコ車に買い替えたためチャレンジ25キャンペーンに参加することとした

省エネルギー・省資源の推進

目的		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
電気使用量の削減	目標	電気使用量を H11年度対比 22%削減	電気使用量を H11年度対比 22%削減	電気使用量を H11年度対比 22%削減	電気使用量を H11年度対比 22%削減
	結果	19%削減	22.6%削減	29.3%削減	22.5%削減

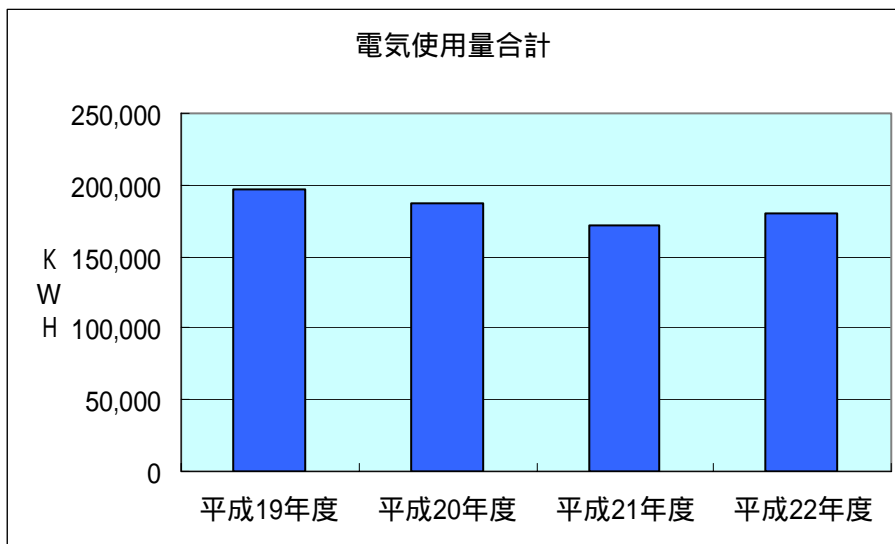


目的		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
自動車燃料使用量の削減	目標	自動車燃料使用量を H13年度対比 14%削減	自動車燃料使用量を H13年度対比 16%削減	自動車燃料使用量を H13年度対比 18%削減	自動車燃料使用量を H13年度対比 20%削減
	結果	19%削減	27%削減	31%削減	28%削減
コピー紙使用量の削減	目標	コピー紙使用量を H12年度対比 30%削減	コピー紙使用量を H12年度対比 35%削減	コピー紙使用量を H12年度対比 40%削減	コピー紙使用量を H12年度対比 45%削減
	結果	34%削減	41.7%削減	48.2%削減	46%削減

補足

(a) 電気使用量 (KWH) 及び電気料金の推移

		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
電気使用量(KWH)		196,489	187,743	171,679	180,635
電気料金	従量(円)	2,311,014	2,543,826	1,820,350	2,054,407
	基本(円)	1,482,792	1,449,381	1,381,158	1,399,257
	合計(円)	3,823,193	4,023,213	3,201,608	3,453,664



(b) 自動車燃料使用量の推移

(c) 自動車燃料使用量については、平成14年度から平成13年度をベースとして、目標値を設定した。

年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
使用量 (L)	68,415	61,185	58,567	61,810

平成22年4月末現在 本社保有車両台数 35台  
(乗用車 4台、バス 29台、トラック 2台)

(d) コピー紙購入数及び使用量の推移 (A4換算)

年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
コピー紙使用量	224,607	194,804	172,668	180,547
コピー紙購入数(*)	216,000	164,850	204,750	136,050

\* 購入した北°-紙の種類  
総合評価値 80%以上

廃棄物の削減及び資源リサイクル等の推進

目的		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
廃棄物の削減	目標	産業廃棄物排出量 H13 年度対比 70%削減	産業廃棄物排出量 H13 年度対比 80%削減	産業廃棄物排出量 H13 年度対比 80%削減	産業廃棄物排出量 H13 年度対比 80%削減
	結果	61.1%削減	77.1%削減	81.2%削減	85.9%削減
	目標	再使用の推進 再使用件数 136 件	再使用の推進 再使用等件数 136 件	再使用の推進 再使用等件数 136 件	再使用の推進 再使用等件数 136 件
	結果	218 件	153 件	174 件	160 件

補足

(a) 紙ごみ量の削減については、平成 13 年度で目的を達成し、又「コピー紙使用量削減」の施策の、裏紙の利用及び紙類のリサイクルで自動的に減少するので平成 14 年度から、目標項目から除外した。

紙ごみ排出量の推移 (単位: 袋)

年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
排出量(袋)	281	262	218	216

(b) 紙類のリサイクル量の推移 (紙類の再生業者への持ち込み量)

年度(*)	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
ダンボール(Kg)	2,170	1,630	1,200	1,360
雑誌類 (Kg)	3,700	4,170	2,710	3,630
合計 (Kg)	5,870	5,800	3,910	4,990

(c) 金属類のリサイクル量の推移 (金属類のリサイクル業者への持ち込み量)

年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
アルミ (Kg)	-	-	-	-
鉄 (Kg)	-	-	1,350	1,610
非鉄 (Kg)	-	-	460	220
合計 (Kg)	-	-	1,810	1,830

平成 18 年度から平成 20 年度はリサイクル業者が引き取り、  
分別はリサイクル事業者が実施

### 環境商品

目的		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
環境商品の提案	目標	環境商品販売実績 93,740(千円)	環境商品販売実績 71,327(千円)	環境商品販売実績 76,421(千円)	環境商品販売実績 80,985(千円)
	結果	102,090(千円)	143,357(千円)	89,875(千円)	93,587(千円)
グリーン購入の推進	目標	グリーン購入実施 購入率 90%	グリーン購入実施 購入率 95%	グリーン購入実施 購入率 95%	グリーン購入実施 購入率 95%
	結果	89.4%	97.3%	95.3%	97.7%

### 補足

- (a) 平成19年度から総務部において事務用品以外のグリーン購入を実施している。
- (b) 平成22年11月にグリーン調達ガイドラインを設けた。

### 法的規制等の遵守

目的		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
MSDSの配布	目標	MSDSの配布 100%	MSDSの配布 100%	MSDSの配布 100%	MSDSの配布 100%
	結果	100%	100%	100%	100%

### 緊急事態対応訓練の様子（可燃性毒性ガスの大量漏れを想定）



地域社会との協調、共生

目的		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
会社周辺の従業員による一斉清掃	目標	会社周囲の清掃 年 4回	会社周辺の清掃 年 4回	会社周辺の清掃 年 4回	会社周辺の清掃 年 4回
	結果	4回実施	4回実施	4回実施	4回実施

補足

(a) 一斉清掃実施区域

本社から東京方面に向い、陸橋を上がり、新子安駅から踏切を渡り横浜方面へ向い、公園から、15号線を渡り本社へ戻る歩道並びに本社周辺

一斉清掃の様子



教育、啓蒙活動

目的		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
従業員環境教育	目標	外部講習への出席 9人	外部講習への出席 9人	外部講習への出席 9人	外部講習への出席 9人
	結果	9名出席	9名出席	9名出席	9名出席
環境パトロールの実施	目標	環境パトロールの実施 年6回	環境パトロールの実施 年6回	環境パトロールの実施 年6回	環境パトロールの実施 年6回
	結果	6回実施	6回実施	6回実施	6回実施
下請業者の環境教育	目標	下請業者への環境情報の提供 年2回	下請業者への環境情報の提供 年2回	下請業者の環境教育 年2回	下請業者の環境教育 年2回
	結果	2回実施	2回実施	2回実施	2回実施

補足

( a ) 主な外部講習

内部監査員養成セミナー、フロン回収装置取扱者講習、グリーン購入セミナー、LCA セミナー、化学物質管理者研修、EMS 審査員講習会、ISO 情報交換会、REACH 関連セミナー

( b ) 環境パトロールによる指摘件数の推移

年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
指摘件数 ( 件 )	3	5	4	5

( c ) 平成 17 年度から下請業者の環境教育は定着したため、目標を下請業者への環境情報を提供することにした。

平成 21 年度 C O 2 排出量

エネルギー源	C O 2 排出係数 ( 環境省ホームページより )	
電気使用量	0.339 kg / k w h	180,635 k w h = 61,235 kg
1. L P ガス	1.8 kg / m <sup>3</sup>	25 m <sup>3</sup> = 45 kg
水道	0.16 kg / m <sup>3</sup>	1,117 m <sup>3</sup> = 178 kg
ガソリン	0.64 kg /	61,810 = 39,558 kg
2. ごみ	0.24 kg / kg	740 kg = 177 kg
		排出量 計 101,193kg

C O 2 排出量の推移

年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
C O 2 排出量 ( kg )	111,064	103,223	96,089	101,193

1. 自家使用のため概算
2. 1 m<sup>3</sup> = 1,000 kg に換算

5. 投資

( 1 ) 投資

単位：円

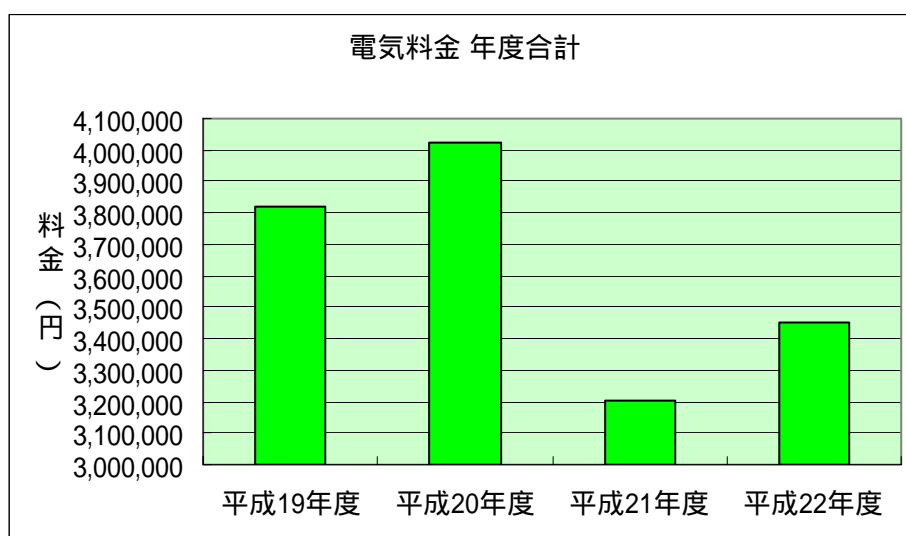
番号	項目	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
1	備品	11,393	64,850	67,710	32,000
2	設備工事	650,000	0	50,000	0
3	審査登録	1,152,277	453,961	465,685	1,016,200
4	講習研修	51,239	95,000	84,192	31,600
5	法令等書籍	236,201	143,000	155,334	50,000
	合計	2,101,110	756,811	822,921	1,129,800

補足

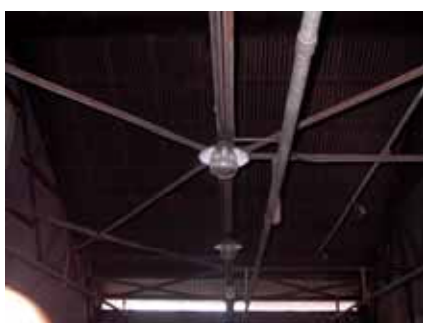
- ( 1 ) 備品 分別ボックス、LED 蛍光灯・LED ランプの購入
- ( 2 ) 設備工事
- ( 3 ) 審査登録 高圧ガス保安協会への審査登録費用、グリーン購入ネットワークへの登録費用等
- ( 4 ) 講習研修 内部監査員養成セミナー等
- ( 5 ) 法令等書籍 環境関連法令規集、定期購買読誌、環境関連書籍等

(2) 効果  
電気使用料

		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
電気使用量 ( KWH )		196,489	187,743	171,679	180,635
電気料金	単価 (円/KWH)	11.7	13.5	18.6	19.1
	基本(円)	1,482,792	1,449,381	1,381,151	1,399,257
	従量(円)	2,311,014	2,543,826	1,820,350	2,054,407
	合計(円)	3,823,193	4,023,213	3,201,608	3,453,664



L E D 照明の導入事例



容器置場電球



工作室水銀灯



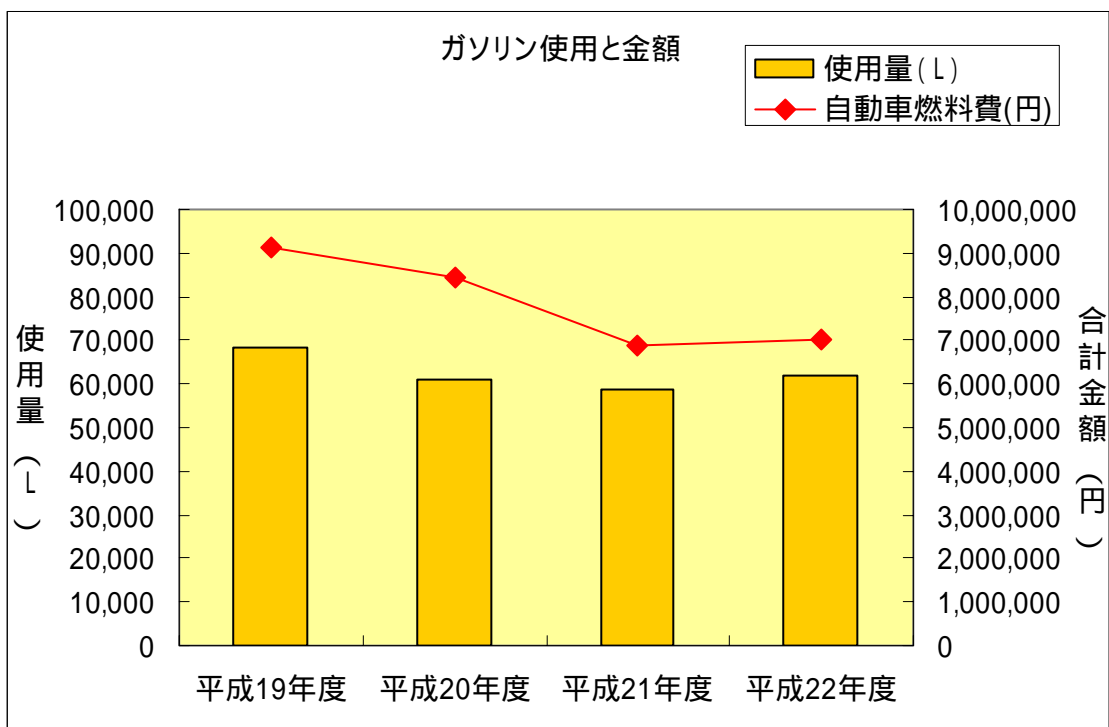
トイレ電球



事務所 40W 蛍光灯

## 自動車燃料費

年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
使用量 ( L )	68,415	61,185.8	58,567	61,810
自動車燃料費 (円)	9,127,192	8,435,476	6,901,789	7,014,261
参考 (レギュラーガソリン 平均単価)	@133	@123	@133	@132



## コピー紙購入費用

年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
コピー紙購入数 (*)	216,000	164,850	204,750	136,050
コピー紙購入費用	201,180	153,580	190,680	126,700

\* A 4 換算

購入した紙の種類

平成 2 2 年度から総合評価値 8 0 % 以上



## 廃棄物の削減

年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
産業廃棄物排出量 (m <sup>3</sup> )	18.5	16.5	13.6	13.7
処理費用 (円)	475,000	253,500	177,400	173,250

## 環境商品の取組み 環境商品の主な例



フロン回収装置  
自然冷媒充填装置



無電極ランプ

## フロン回収の取組み

単位：円

年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
売上金額 (概算)	2,600,000	2,400,000	2,000,000	2,400,000





## 株式会社 渡商会

〒221-0021 横浜市神奈川区子安通 2-234

TEL 045-441-1321 FAX045-441-1585

ウェブサイトアドレス：<http://www.watari.co.jp>